

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会  
平成 24 年度第 7 回理事会 議事録

〔開催日時〕平成 24 年 10 月 27 日（土）12 時から 13 時 30 分まで

〔開催場所〕名古屋国際会議場 437 名古屋市熱田区熱田西町 1 番 1 号

〔出席した理事〕持田讓治、中村博亮、川上守、徳橋泰明、小森博達、紺野慎一、井口哲弘、加藤真介、加藤義治、川上紀明、高橋和久、橋本友幸、長谷川徹、平林茂、松山幸弘、米和徳

〔出席した監事〕小西宏昭

〔出席したオブザーバー〕佐藤公昭前会長代理、戸山芳昭会長

〔欠席した監事〕佐藤哲朗

〔議事の経過の要領およびその結果〕

持田讓治理事長は定款の定めにより議長となり、開会を宣言し、直ちに議事に入った。

【決議事項】

1. 第 1 号議案 学会主導研究におけるインセンティブの内容の件

紺野慎一理事は、資料 1 に基づき、昨年本理事会で承認された学会主導研究における研究協力者に対するインセンティブの内容について説明した。各理事は慎重に審議し、本議案は年末までにメール審議を行ない、試案を作り、1 月の理事会で承認を得ることとなった。

2. 第 2 号議案 第 43 回学術集会以降の学会開催運営の件

川上守理事は、資料 2 に基づき、第 43 回学術集会以降の学会の財務管理と学術集会プログラムについて説明し、議場に諮った。財務管理については第 44 回学術集会より、プログラムについては 45 回より理事会の管理が開始され、第 46 回学術集会からは、財務、プログラム共に理事会の管理となることに関して各理事は慎重に審議し、承認可決された。

3. 第 3 号議案 旅費に関する内規の件

徳橋泰明理事は、日本脊椎脊髄病学会の旅費に関する内規の資料をもとに、会員の旅費計算の変更点を説明した。各理事は慎重に審議し、承認可決された。

【審議・報告事項】

1. 脊髄専門医制度作業部会報告の件

中村博亮副理事長は、資料 3 に基づき、専門医申請資格を学会認定機関研修施設で 6 ヶ月以上と変更すること、手術症例数は 100 例とし、執刀医と第一助手との比率については継続審議とすること、専門医更新申請資格として 5 年間に手術症例数が 150 例以上

とすることなどを報告した。

## 2. 安全医療推進委員会手術合併症調査完了報告の件

井口哲弘理事は、安全医療推進委員会手術合併症調査が完了したことを報告した。

## 3. JSR 編集委員会報告の件

平林茂理事は、雑誌の質の担保のために採択率を 60-70%に統一すること、120 ページまでは無料とすること、学会非会員で雑誌を受け取っている者が 1171 人いるため学会への加入を勧めること、オンライン化はペンディングとなっていること、COI は日整会誌に準じ会員に周知後、平成 26 年から実施する予定であることを報告した。

## 4. 教育研修委員会第 11 回脊椎脊髄病研修コース準備状況の件

米和徳理事は、資料 4 に基づき、第 11 回脊椎脊髄病研修コース案、会期、会場などの詳細を報告した。

## 5. 第 42 回日本脊椎脊髄病学会準備状況の件

戸山芳昭第 42 回学術集会会長は、学会の準備状況について報告した。演題登録数、採択率の見込み海外招待者のリストなどの説明があった。

## 6. 第 41 回日本脊椎脊髄病学会開催報告の件

佐藤公昭第 41 回学術集会会長代理は、資料 5 に基づき、第 41 回学術集会開催報告を行った。採択率は 65.1%であったこと、収支が 129,209 円の黒字であったことなどが報告された。

## 7. 第 43 回学術集会準備状況の件

第 43 回学術集会の吉田宗人会長が欠席であったため、持田讓治理事長が資料 6 に基づき第 43 回学術集会の準備状況を報告した。

事前決議事項と事前審議事項については、メール審議にて決議承認済みであり追加で討議する事項はなかった。

### 【事前決議事項】

#### 1. 2012 年 7 月～9 月入退会承認の件

加藤義治理事は、資料 7 に基づき 2012 年 7 月～9 月入退会者を説明した。各理事は慎重に審議し、承認された。

#### 2. 新技術評価検討委員会より予算増額の件

加藤真介理事は、資料 8 に基づき PVP 症例検討会ワーキンググループの予算追加について説明した。各理事は慎重に審議し、承認された。

#### 3. 安全医療推進委員会手術合併症調査の協力医師に対する指導医継続単位取得証明書の件

井口哲弘理事は、資料 9 に基づき、安全医療推進委員会手術合併症調査の協力医師に

対する指導医継続単位取得証明書について説明した。各理事は慎重に審議し、承認された。

#### 4.日本脊椎脊髄病学会認定脊椎脊髄外科指導医規程の改定の件

橋本友幸理事は、資料 10 に基づき、日本脊椎脊髄病学会認定脊椎脊髄外科指導医規程の改定について説明した。各理事は慎重に審議し、承認された。

#### 5.専門医制度細則案変更の件

中村博亮副理事長は、資料 11 に基づき、平成 24 年度第 2 回の脊椎脊髄外科専門医制度作業部会の結果、7 月 14 日に開催された日本脊椎脊髄病学会理事会で決議した内容の一部を変更する必要があることを説明した。各理事は慎重に審議し、承認された。

#### 【事前審議事項】

1.会費 2 年分未納の会員の件（資料 12） 小森博達理事

2.PVP に関する日本 IVR 学会との協議の件（資料 13） 加藤真介理事

3.医療ニーズの高い未承認医療機器の早期導入に関する要望募集の件（資料 14）加藤真介理事

4.指導医制度委員会メール審議内容の件（資料 15） 橋本友幸理事

5.第 25 回大正富山アワード選考委員選任報告の件（資料 16）

第 42 回学術集会会長戸山芳昭先生

所要の議事を全て終了したため、議長は閉会を宣言した。

以上

平成 24 年 10 月 27 日

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会

議長 理事長 持田讓治

監 事 小西宏昭